

「King's-TMDU London-Tokyo Research Exchange Event」が開催されました

2021年6月5日(土)、日本時間18時より2時間、学術交流協定を締結しているイギリスのキングス・カレッジ・ロンドン歯学部(King's College London, Faculty of Dentistry, Oral & Craniofacial Sciences、以下 King's)と本学の教員、大学院生、学部学生による研究交流会「King's-TMDU London-Tokyo Research Exchange Event」(歯学部国際交流委員会主催)をウェブ会議システムを用いて開催いたしました。

2021年度科目別QS世界大学ランキングにおいて共に5位である King's と本学は、長きにわたり学生・研究者交流を行ってきました。2021年2月には、学生交流に加えて教員同士のオンライン交流も行い、第2回目となる今回は、更なる交流や共同研究の拡充を目的に、歯学系の教員、大学院生、歯学科生から広く参加者を募りました。*科目別QS世界大学ランキング

<https://www.topuniversities.com/university-rankings/university-subject-rankings/2021/dentistry>

当日の同期型ウェブ交流には、本学から69名(教員32名、大学院生15名、学部学生22名)、King's から53名(教員22名、大学院生12名、学部学生19名)の合計122名が参加しました。事前準備として、本イベント専用ウェブサイトで両校の研究内容や掲示板での意見交換を行い、当日を迎えました。前半は、交流の経緯と今後の展望について両校の代表者からの報告、7つの研究領域に関するプレゼンテーションが行われました。後半は、7つの研究領域について、教員ブース、大学院生ブース、学部学生ブースの少人数に分かれてそれぞれディスカッションを行いました。教員、大学院生、学部学生共に、事前準備したスライドで研究内容を更に深く掘り下げたり、それぞれの考えを積極的に交換したりする中で、今後の各領域での具体的な研究交流の話も進む等、有意義な時間となりました。

COVID-19の影響により現地で直接交流ができない状況ですが、このようにオンラインを駆使して交流を進めることで、両校の理解が深まり、今後に繋がる貴重な時間を過ごすことができました。

